

連盟会員 各位

令和2年6月8日
江東区剣道連盟 会長 中山 峯雄
理事長 足立 至弘
(公印省略)

稽古自粛解除のお知らせ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための緊急事態宣言が発せられそれが解除となり、全日本剣道連盟も稽古再開に向けてのガイドラインがホームページより発信されました。

江東区剣道連盟もそれに従い、また、稽古施設の対応に遵守して始めようと決定し、つきましては、事細かに注意事項等をお知らせさせていただきます。

皆様のご理解・ご協力を何卒よろしくお願いいたします。 以上

稽古再開について

目的：剣道を安全に安心して再開する。

方策：全日本剣道連盟ガイドラインに従う。(必ず熟読する事!)

(これからの状況においては変更が考えられる)

(全剣連ホームページ：<https://www.kendo.or.jp/information/20200604/>)

その中で

◦稽古の実施に向かって

都道府県スポーツ部局・健康福祉部への報告と共に、地域の剣道連盟への公開・連携を図る。

◦稽古に参加するにあたって

基礎疾患、高齢者の方は主治医・かかりつけ医を持つことをすすめる。在住区の保険医療体制の確認をしておく。

◦稽古を始める前に

自己の体調管理を個人の責任で行う。マスク、手洗い、うがい、アルコール、ごみの管理。

◦感染が判明した場合

本人だけでなく、家族、関連施設（会社や取引先等）へのコロナ発生の報告。早期発見のために、理事長 足立への報告体制の確立。

稽古再開実施要項

- 6月12日（金）より江東区剣道連盟稽古をスポーツ会館剣道場にて開始する。
（水・金曜は午後7：00～8：30 日曜は午後3：00～4：30までとする。）

それに伴い、正面玄関より入館し手指の消毒を行い指定の用紙に必須事項を記入し受付に提出後検温をして異常無しとなれば剣道場へ向かうことができる。

- 剣道場入口において手指の消毒（消毒用スプレー各自持参）・検温を行い、ビニール袋（ビニール袋も各自持参）に履物を入れ自己において管理する。（下駄箱は使用できない）
- 着替えは更衣室で行うが、三密を避けるために定員は6名となっている。先の人が出てきて入れ替わるように行う。
- 道場においてはいかなる時においても、マスクを着用する事。

（全剣連ガイドラインに則り、面のシールド・面マスク等）

（準備体操・素振りはもとより面を着装しての稽古も）

- 6月中は体操や素振りを主に行い、面を着けての稽古は体をならすために打ち込み稽古のみで地稽古は行わない、それも短時間とする。（おおむね20分以下）
- 道場が三密にならないように、早くに稽古を始めた人は後から来た人のために譲り合うようにすること。
- 稽古終了後は今まで通りに行い、先生方へのご挨拶は間隔を空けて速やかに行動する。
- 使用した手拭い等は持参したビニール袋に入れて必ず持ち帰る。（ゴミも同様に）
- 稽古後の更衣室も混雑すると思われるので、なるべく着替えをしないで手指等の消毒を行い速やかに帰る。）

◦ なお、実施要項に満たされないかたには稽古を差し控えて頂きます！

◦ 江東区剣道連盟 会員以外の稽古参加はできません！

小・中学生の稽古再開について

- 小・中学生においては江東区内の学校体育授業が再開できた事を確認して後に稽古再開の日時を決める。

また、東京都の感染状況で再評価をする必要がある。

会員の皆様には諸事項を遵守し稽古再開の準備をよろしくお願いいたします。